

ラジオコントロールヘリコプター テレビファルコン

屋外 / 屋内

対象年齢
15歳以上

！本書の説明・注意事項を守らずに発生した故障や破損は有料修理となります！

⚠ 注意 (ちゅうい)

※ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

《本体内蔵の充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

- 充電の方法は、取扱説明書の方法を絶対に守ってください。
- ショートさせると大電流が流れ危険です。絶対にさけてください。
- 分解・改造・ハンダ付けしたり、画びょうなどのとがったものをささないでください。火災、思わぬ事故、ケガの原因になります。
- 火のちかく、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車の中での充電・使用・保管はしないでください。ショート、過熱、発火、火災の原因になります。
- 水や火の中にいれたり、加熱しないでください。火災、思わぬ事故、ケガの原因になります。
- 充電は必ず自のとどく、まわりに何も無いところでおこない、本体とコントローラーまたは USB 充電ケーブルに異変がないことをつねに確認してください。
- コントローラーからの充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにコントローラーの電源スイッチを OFF にして本体に接続している充電プラグを取りはずしてください。
 - ・ コントローラーの充電ランプ (緑) と本体のパワーランプ (緑) が点灯しない
 - ・ 90 分以上充電してもコントローラーの充電ランプ (緑) と本体のパワーランプ (緑) が消灯しない
 - ・ 異常に熱い ・ 本体または電池がふくらんだ ・ 異臭がする ・ 煙が出ている
- パソコンからの充電中に下記の異常がおきたときは、すぐに接続した USB 充電ケーブルと本体に接続している充電プラグを取りはずしてください。
 - ・ 本体のパワーランプ (緑) が点灯しない ・ 90 分以上充電しても本体のパワーランプ (緑) が消灯しない
 - ・ 異常に熱い ・ 本体がふくらんだ ・ 異臭がする ・ 煙が出ている
- 充電済みの本体に再充電しないでください。本体が過熱するおそれがあります。
- 使用後は必ず本体の電源スイッチを OFF にしてください。
- 使用後、再充電するときは必ず 15 分以上の時間を置いてください。
- 長期保管するときは、使用後に充電しないで保管してください。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

- コントローラーにはアルカリ乾電池のみで使用ください。充電式電池、マンガン乾電池は絶対に使用しないでください。充電式電池、マンガン乾電池はアルカリ乾電池と電圧、電池容量が異なるため正常に動作しない (パワーランプ (赤) が点滅するなど) おそれがあります。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使用しないでください。ショート、火災の原因になります。
- + (プラスマイナス) を正しくいれてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱したり、水や火のなかにいれないでください。
- 万一、電池からもれた液が目にはいったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服についたときは水で洗ってください。
- 使用後は必ず本体とコントローラーの電源スイッチを OFF にしてください。

《思わぬ事故、ケガの原因になります。下記に注意してください。》

- 事故の危険があります。屋外で使用するときは、電線、線路、道路、空港の近くでは使用しないでください。
- 万一電線に絡んだときは、自分で取らずに近くの電力会社や駅などに連絡してください。感電の危険があります。
- 危険ですので道路や人ごみでは使用しないでください。屋外では安全な場所を選んでください。
- 屋外で使用中に雷が鳴り出したらすぐに使用を中止してください。落雷の原因になります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。自動車のキャビネットや部品に悪影響を与え、火災の原因となるおそれがあります。
- 屋外での使用時は風の強い気象の悪い日を選んでください。
- 対象年齢未満のお子様がいるところで使用しないでください。また、対象年齢未満のお子様を使用させないでください。思わぬ事故、ケガをするおそれがあります。
- 使用前に必ず本体、コントローラーに破損しているところがないか確認してください。破損したままで使用すると、さらなる破損、ケガをするおそれがあります。
- 本体はプロペラを高速回転させて飛び機構になっています。使用時は、顔や頭に向けて飛ばさないでください。また、そばに人がいるときは、十分に注意して遊んでください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。ゴーグルなどの着用をおすすめします。
- 本体、コントローラーの隙間にピンや針金などの異物をいれないでください。
- 本体のプロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないように注意してください。ケガをするおそれがあります。
- 操作時は地面やイスに座ったりせず、必要なときいつでも動ける状態で操作してください。
- ぶつけたり、ふりまわすなどの乱暴な扱いをしないでください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

- 本体やプロペラが、地面、壁などにぶつかりそうになったら操作をやめてください。本体やプロペラが破損したり、ケガをするおそれがあります。
- 使用後は必ず本体、コントローラーの電源スイッチを OFF にしてください。電池の消耗、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲などの危険があります。3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。

その他の注意

- 気温5℃以下の場所では使用しないでください。内蔵充電電池の性能が十分に発揮できず、正常な操作ができないおそれがあります。
- 破損、変形を防ぐため、運搬時や長期保管するときはコントローラーの電池をはずしてパッケージに入れてください。
- 飛行中は本体の動作に注意してください。

無線通信機器の取り扱いについて

本製品の使用周波数帯は2.4GHzです。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用電気機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用する免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要さない特定小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用にあたり、以下の内容にご注意ください。

1. 使用前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局などの無線設備が運営されていないことをかならずご確認ください。
2. 本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生したとき、特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生したときは、速やかに使用場所を変更する、または本製品の使用を停止してください。

ヘリコプターを飛ばす前に必ずお読みください

ラジオコントロールのヘリコプターの操縦は飛ばすときの状況や操縦者の操縦ミスによって他人をケガさせたり、物を壊してしまうなど予期せぬ事故が起こる可能性があります。是非、お客様が事前に個人賠償責任保険などにご加入のうえ、お遊びくださることをお勧めします。詳しくは一般の保険会社にお問い合わせください。

安全飛行のお約束

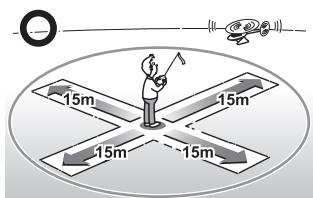
本製品は安全に配慮した設計を施していますが、ルールを守ることが前提です。もし、下記のお約束を守っていただけない場合は、重大な事故につながる可能性があります。十分注意の上遊んでください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

本製品はローターを高速回転させて飛行する機構を使用しています。絶対に顔や頭に向けて飛ばさないでください。また、そばに人がいるときは十分注意の上遊んでください。予期せぬ事故、ケガをするおそれがあります。

飛行場所について

- 必ず周囲に人がいないことを確認してください。
- 周囲に障害物がなく、見通しの良い場所を選んでください。
- 飛行には無風が最適です。屋外で使用するときは、地上で風が弱くても上空では風が強いことがあります。風下に川や沼などがなく風に流されても安全な場所を選んでください。
- 必ず周囲にラジオコントロールの車・飛行機・ボートなどが使用されていないことを確認してください。電波が混信して操作できないことがあります。
- まわりに何も無い安全な場所で遊んでください。
- イラストのような広場や周囲に障害物のない屋内を選んでください。
- 河川敷や野球場・サッカー場などの広く開けた場所で人がいないときに遊んでください。
- 飛行する空間内に建物や鉄塔・送電線・鉄道・空港・道路などが無い場所を選んでください。
- 子供達が近寄らないよう注意してください。
- 他の人たちに注意してください。
- 操作可能距離：約 15m



<p>飛行に最適な条件</p>	<p>■ 周囲に障害物のない屋内・屋外</p> <p>■ 岩や藪などのない平らな地面</p>	<p>■ 草地のようなやわらかい地面</p> <p>■ 風のないおだやかな日</p>
<p>飛行に不適切な条件</p>	<p>■ 道路・鉄道・高圧線などに囲まれた場所</p> <p>■ 人がたくさんいる場所</p> <p>■ 家屋が密集した場所</p>	<p>■ 風が強い日・場所</p> <p>■ 川・沼・湖・海岸に近い場所</p> <p>■ 十分な広さのない屋内</p>

屋外で使用するときは自然状況に注意

- 強風時や降雨、降雪が激しいとき、雷の発生時は飛行をあきらめましょう。
- 激しい乱気流が予想される高い建造物や樹木などがある場所での飛行は避けましょう。
- 上昇気流が強過ぎると、下降しにくく高度をあげすぎて操作不能になることがあります。
 - ・ 気温の高い無風時には強い熱上昇風が発生することがあります。
 - ・ 斜面や土手などの下から強い風が吹き上げる場所にも上昇風が発生することがあります。
- 風に流され紛失するおそれがあります。無風のときや場所を選んで遊んでください。

注意！ 飛行（放電）をせずに繰り返し充電をしないでください。過充電となり火災の原因となります。

セット内容

※実際の商品とイラストは多少異なります。



本体：1機



コントローラー：1台



専用 USB 充電ケーブル：1本



取扱説明書（本書）：1冊

仕様

- 使用周波数帯：2.4GHz
- 連続飛行時間：約5分
- 充電時間：コントローラーからの充電：約70分
USB 充電ケーブルからの充電：約70分
- 本体への充電回数の目安：約4回
(新品アルカリ乾電池使用時)
- 操作可能距離：約15m
- モニターサイズ：1.8インチ
- 記録媒体：マイクロSDカード：2GB～32GB対応(別売り)
※SDHCカード対応
- ファイル形式：静止画：JPEG
動画：ASF
- 撮影サイズ
静止画：30万画素 (VGA 640 × 480) / 7.6万画素 (QVGA 320 × 240)
動画：30万画素 (VGA 640 × 480・30fps) / 7.6万画素 (QVGA 320 × 240・30fps)
- 画質：H (High)、M (Medium)、L (Low)
※静止画、動画ともに3段階の画質が選択できます。

※コントローラー用電池が消耗して本体への充電ができないときは、すべて新しい電池に交換してください。(コントローラーの電池容量が少なくなると(パワーランプ(赤)が点滅します。)

※飛行時間、充電時間、本体への充電回数はあくまで目安です。電池メーカー、使用状況などによって異なります。

※パソコンでの動画の再生には SMPlayer が必要です。
<http://sourceforge.jp/projects/smplayer/> からダウンロードしてください。

■ 使用電池
 ・ 本体：充電式リチウムイオンポリマー電池 (内蔵)
 ・ コントローラー：単3形アルカリ乾電池 × 8本 (別売り)

※アルカリ乾電池のみご使用ください。
 ※充電式電池、マンガン乾電池は絶対に使用しないでください。
 ※充電式電池、マンガン乾電池はアルカリ乾電池と電圧、電池容量が異なるため正常に動作しないおそれがあります。

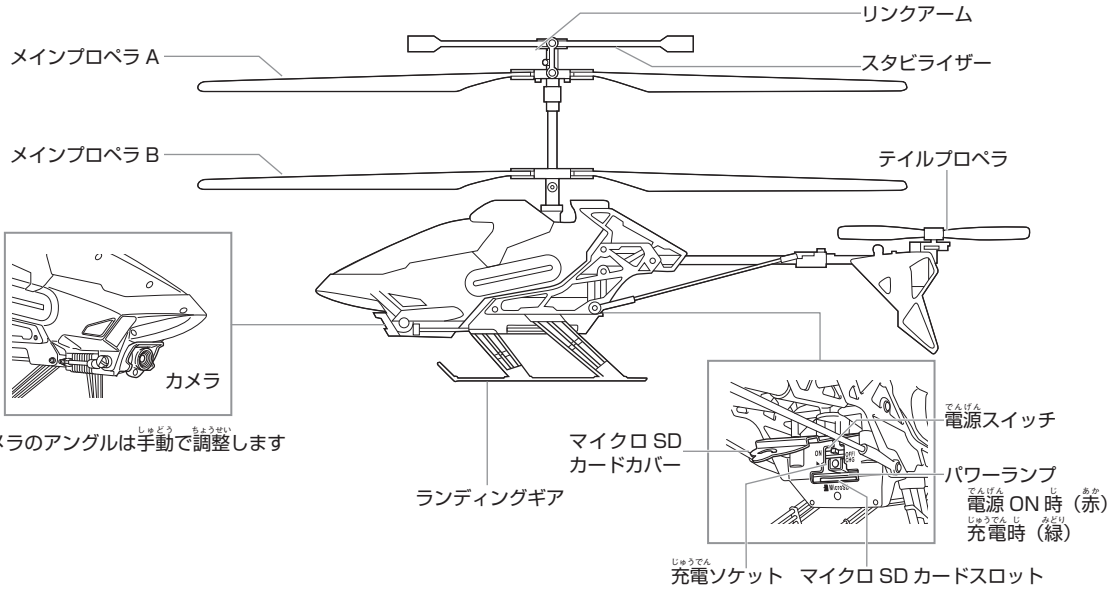
かくぶせつめい
各部説明

ほんたい
本体



ジャイロセンサー搭載
[機体ブレ]を自動補正するから安定飛行!!

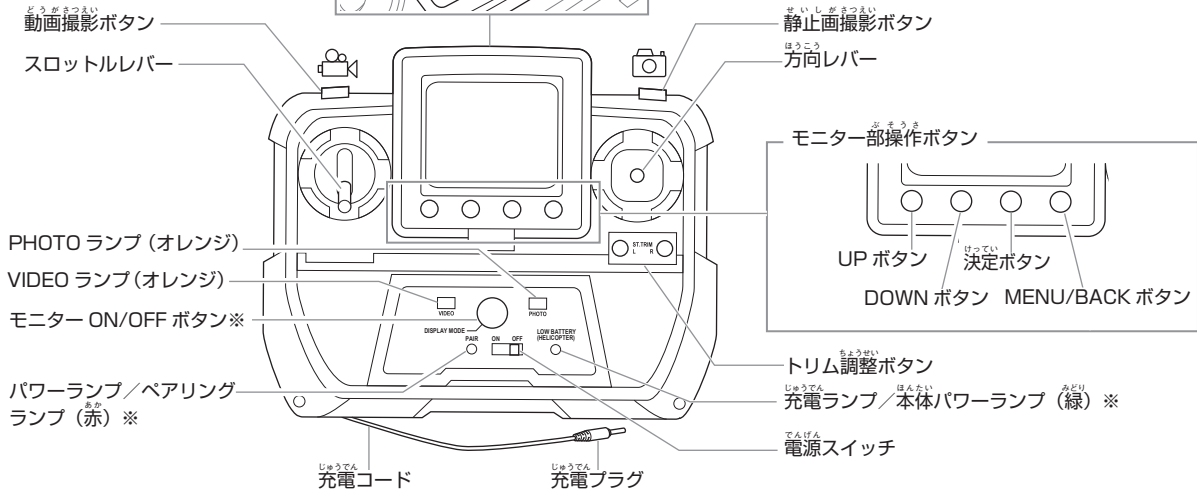
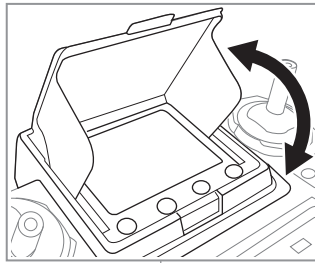
■超小型ジャイロセンサーが機体ブレを検知
プロペラ駆動を制御してブレを打ち消します。抜群の安定飛行とスムーズで確実な方向転換が可能になりました。(デジタルカメラなどの手ブレ補正機能にも応用されています。)



カメラの角度は手動で調整します

コントローラー

遊ぶときはモニターカバーを開けてください。



※モニター ON/OFF ボタン
コントローラーの電源スイッチを ON にするとモニターが ON になります。モニター ON/OFF ボタンを押すとモニターは OFF になります。

※パワーランプ/ベアリングランプ (赤)
コントローラーの電源スイッチを ON にするとゆっくり点滅します。本体とベアリングすると点灯に変わります。

※充電ランプ/本体パワーランプ (緑)
本体の電池容量が少なくなると点滅します。

デジタルプロポーション方式

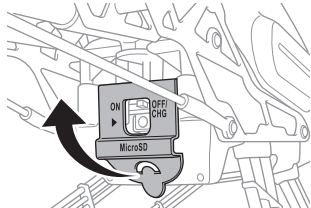
本体にはデジタルプロポーション方式を採用しています。レバー操作でプロペラの回転数を微調整し、各アクションをスムーズにコントロールできます。

スリープモード

本体とコントローラーは電源スイッチをONにしたまま約10分放置するとスリープモードになります。電源スイッチをOFFにして再度ペアリングしてください。(7ページ参照)

本体にマイクロSDカードをセットする

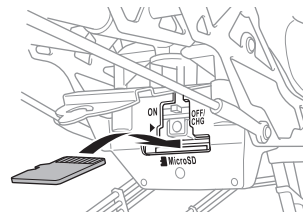
- ① 本体の電源スイッチがOFFになっていることを確認してマイクロSDカードカバーを開けます。



- ② マイクロSDカードの端子面を上にして、カチッと音がするまでマイクロSDカードスロットにまっすぐ差し込みます。

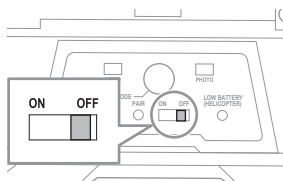


端子面

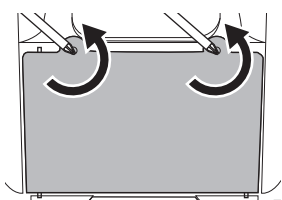


コントローラーに電池をセットする

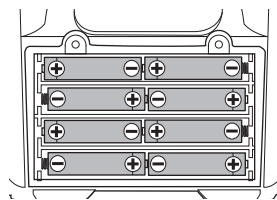
- ① コントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



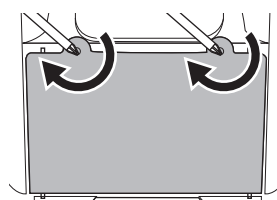
- ② コントローラー裏面の電池カバーのネジを、プラスドライバー（またはマイナスドライバー）でゆるめて電池カバーをはずします。



- ③ 単3形アルカリ乾電池8本を、+（プラス マイナス）がイラストと同じになるように正しくセットします。



- ④ 電池カバーを取り付け、プラスドライバー（またはマイナスドライバー）でネジをしめます。



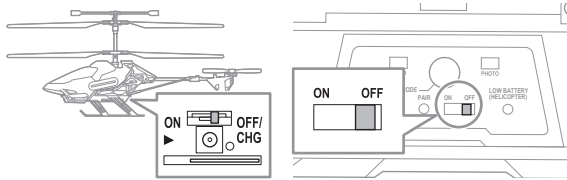
※コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（赤）が点滅します。すべて新しい電池に交換してください。

本体を充電する

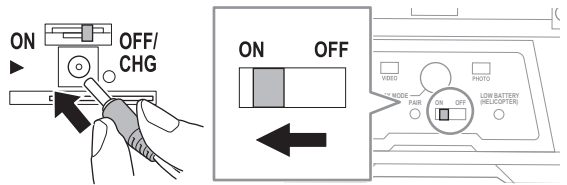
充電時間：約 70 分

コントローラーからの充電

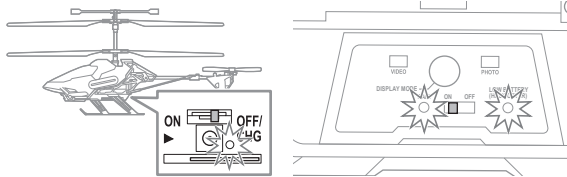
- ① 本体とコントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。



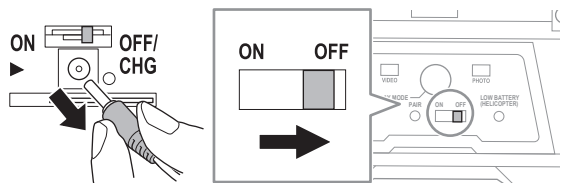
- ② 充電コードを取り出し、充電プラグを本体の充電ソケットに接続してコントローラーの電源スイッチを ON にします。



- ③ 充電中は、コントローラーのパワーランプ（赤）と充電ランプ（緑）、本体のパワーランプ（緑）が点灯します。消灯すると充電完了です。



- ④ コントローラーの電源スイッチを OFF にして、本体の充電ソケットから充電プラグをはずします。



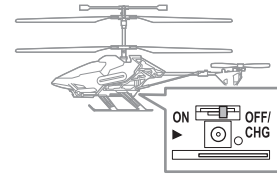
※本体とコントローラー、または本体とパソコンを接続し、充電した状態で放置しないでください。

※充電時間、本体への充電回数はあくまでも目安です。電池メーカー、使用状況などによって異なります。

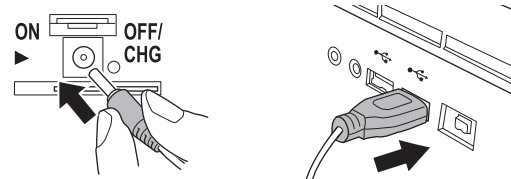
※コントローラー用電池が消耗して本体への充電ができないときは、すべて新しい電池に交換してください。（コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（赤）が点滅します。）

パソコンからの充電

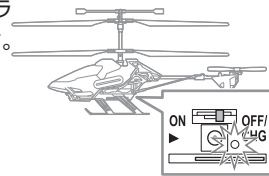
- ① 本体の電源スイッチが OFF になっていることを確認します。



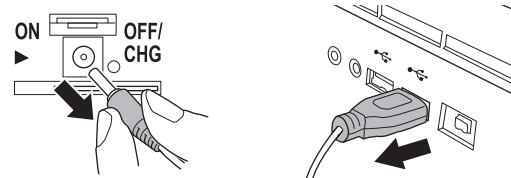
- ② パソコンの電源スイッチを ON にします。本体の充電ソケットに付属の USB 充電ケーブルの充電プラグを接続し、パソコンに USB 充電ケーブルを接続します。



- ③ 充電中は本体のパワーランプ（緑）が点灯します。消灯すると充電完了です。



- ④ パソコンから USB 充電ケーブルをはずします。本体の充電ソケットから充電プラグをはずし、パソコンの電源スイッチを OFF にします。



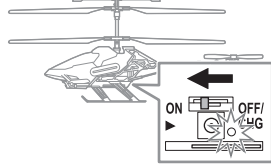
充電に関する注意

- ❗ 充電するときは、目の届く周りに何も無い所でおこない、本体とコントローラーまたは本体と USB 充電ケーブルに異常がないことをつねに確認してください。
- ❗ USB 充電ケーブルは、かならず USB コネクタに接続してください。
- ⊘ 市販の USB 用 AC アダプタ、USB ハブは使用しないでください。
- ⊘ 車中では充電しないでください。
- ❗ 使用後、再充電するときは、かならず 15 分以上の時間を置いてください。
- ❗ 充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにコントローラーの電源スイッチを OFF にして、本体に接続している充電プラグまたはパソコンに接続した USB 充電ケーブルを取りはずしてください。
 - ・コントローラーの充電ランプ（緑）と本体のパワーランプ（緑）が点灯しない
 - ・90 分以上充電してもコントローラーの充電ランプ（緑）が消灯しない
 - ・異常にあつい ・本体または電池がふくらんだ
 - ・異臭がする ・煙が出ている

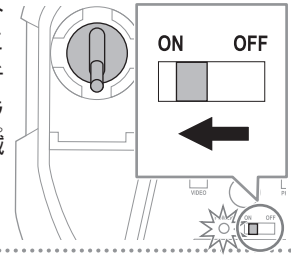
ペアリングする

ペアリングとは、本体とコントローラーのチャンネルを合わせることです。ペアリングしないと本体を操作することができません。

- ① 本体の電源スイッチを ON にして平らな場所に置きます。パワーランプ（赤）がゆっくり点滅します。



- ② コントローラーのスロットルレバーが一番下にあることを確認し、電源スイッチを ON にします。パワーランプ（赤）がゆっくり点滅します。

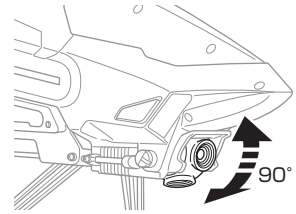


- ③ 本体とコントローラーを近づけると自動でペアリングします。ペアリングにかかる時間は約 15 秒です。ペアリングが完了すると、本体のパワーランプ（赤）とコントローラーのパワーランプ（赤）が点灯に変わり、コントローラーのモニター画面が初期画面からカメラ映像に変わります。

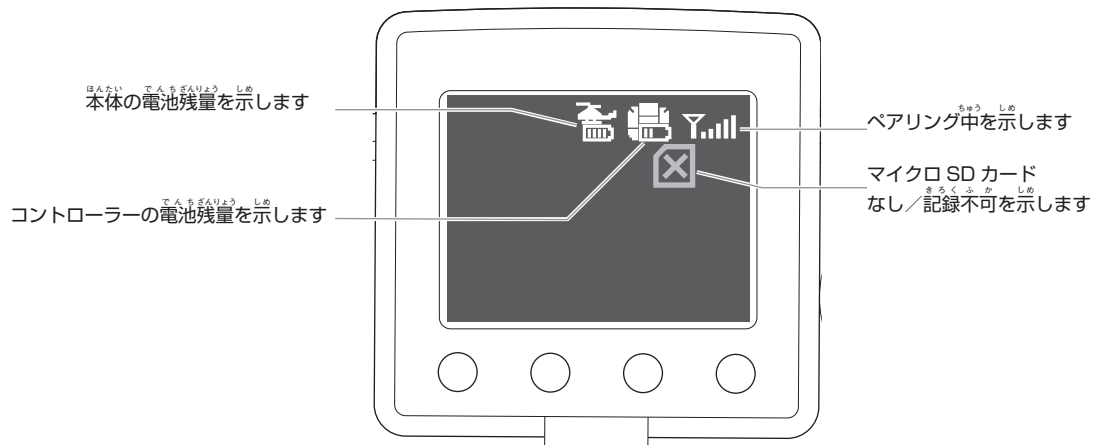
カメラの角度を調整する

カメラの角度は、コントローラーのモニター画面を見ながら手で調整してください。カメラの角度は、本体正面から真下に 90° の調節ができます。

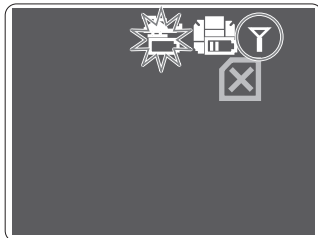
※コントローラーのスロットルレバーをさわらないよう気をつけてください。



モニターアイコン

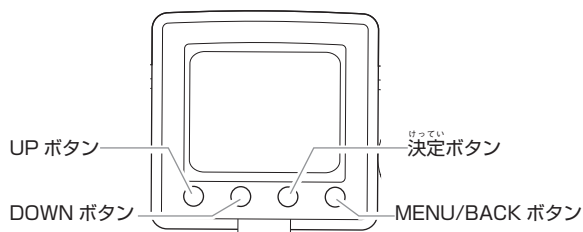


本体の電池容量が少なくなると…



本体の電池残量アイコンが点滅し、アンテナアイコンの大きさが交互に入れ替わります。

モニターを設定する



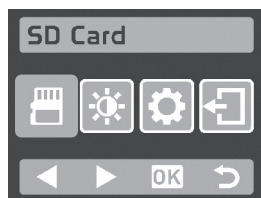
UP ボタン、DOWN ボタン：カーソル移動

決定ボタン：決定

MENU/BACK ボタン：設定画面への切り替え
1つ前の画面へ戻る

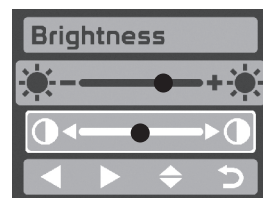
輝度とコントラストを調整する

- ① MENU/BACK ボタンを押してメインメニューを表示させます。

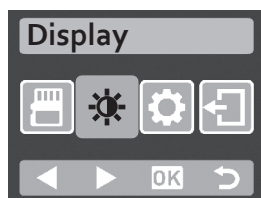


輝度の調整

決定ボタンを押して Brightness を選択します。UP または DOWN ボタンで輝度を調整して決定ボタンを押します。

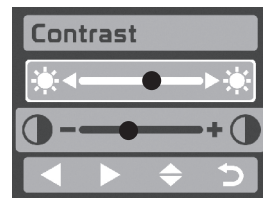


- ② UP または DOWN ボタンでカーソルを移動し、Display を選択して決定ボタンを押します。



コントラストの調整

決定ボタンを押して Contrast を選択します。UP または DOWN ボタンでコントラストを調整して決定ボタンを押します。



- ③ MENU/BACK ボタンを1度押してメインメニューに戻ります。

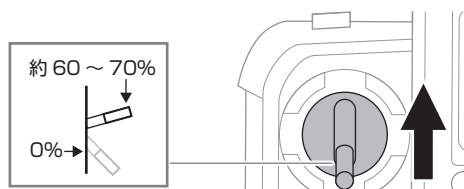
！安定した飛行をするにはトリム調整が必要です。かならずトリム調整してください！

- ❗ 操作前に本体とコントローラーにこわれているところがないかならず確認してください。
- ❗ 操作中は本体から目をはなさないでください。

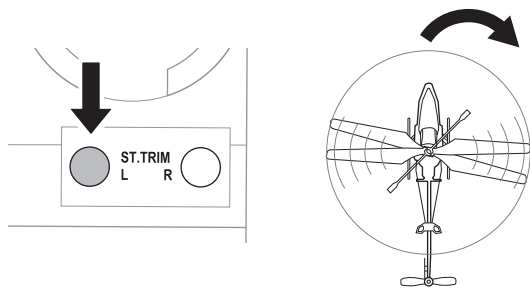
トリムを調整する

❗ トリムの調整はペアリングした後の操作です。

コントローラーのスロットルレバーをイラストの位置(約60%～70%)を目安にゆっくり倒します。本体が上昇します。

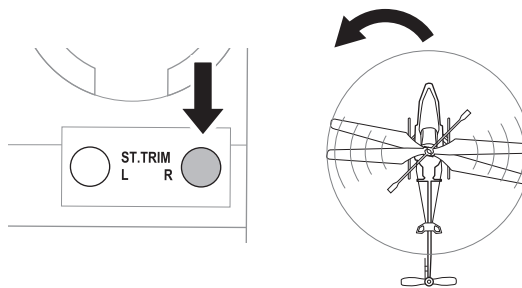


本体が右に回ってしまうとき



本体の回転がおさまるまで、コントローラーのトリム調整ボタン (ST.TRIM) の [L] をくり返し押し調整します。

本体が左に回ってしまうとき



本体の回転がおさまるまで、コントローラーのトリム調整ボタン (ST.TRIM) の [R] をくり返し押し調整します。

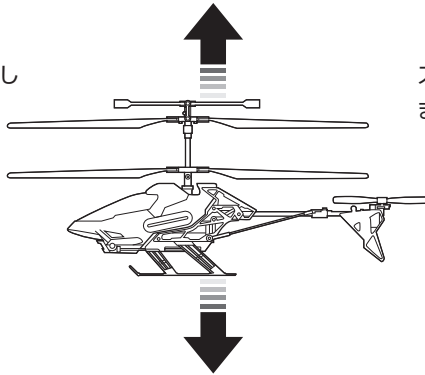
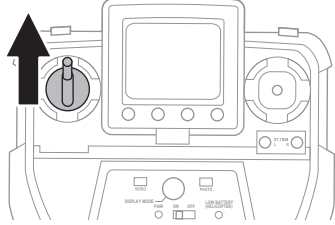
！ トリム調整に関する注意

- ❗ コントローラーのスロットルレバーは60%～70%を目安に倒してください。離陸時のスロットルレバーの倒し方がゆっくりすぎるとメインプロペラの反動や風のはねかえりで本体が地面で回転したり横倒しになるなどして上昇できないことがあります。
- ❗ 本体を腰の高さくらい(約1m)まで離陸させてトリムを調整してください。本体が地面に近いと、風がはねかえり調整がむずかしくなります。
- ❗ コントローラーの電源スイッチをOFFにすると、調整したトリムはリセットされます。使うごとにトリム調整をやり直してください。

基本操作

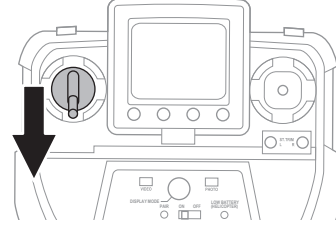
上昇

スロットルレバーをゆっくりと上に倒します。



下降

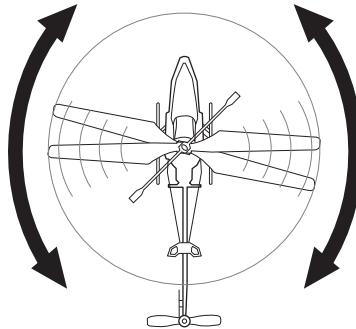
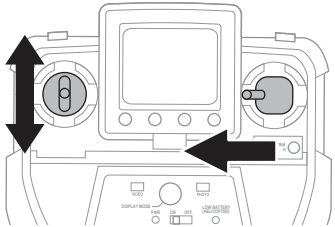
スロットルレバーをゆっくりと下に倒します。



ホバリング スロットルレバーの位置を調整して本体の高度を調節します。

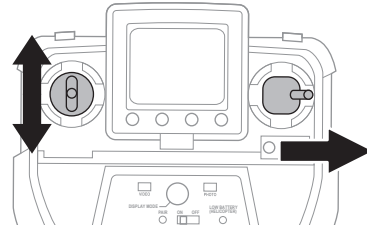
左回転

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを左に倒します。



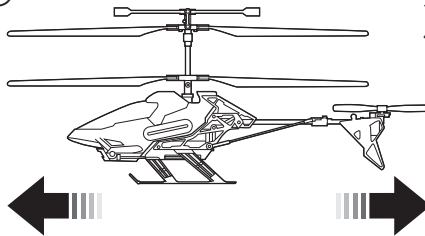
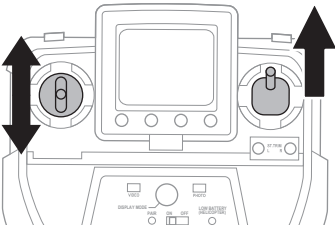
右回転

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを右に倒します。



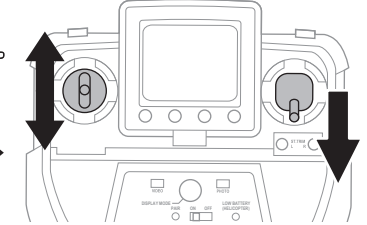
前進

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを上を倒します。



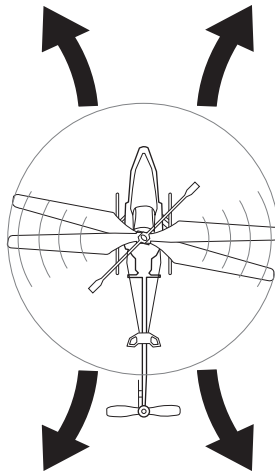
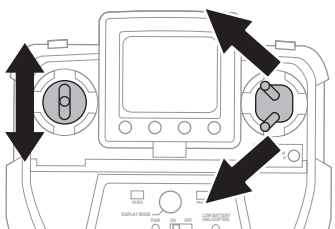
後進

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを下を倒します。



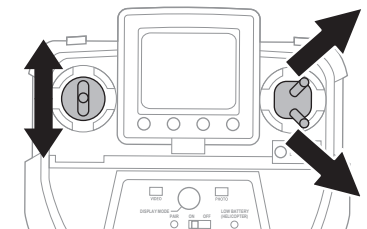
左旋回

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを少しずつ左ななめ前方または左ななめ後方に倒します。



右旋回

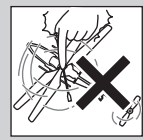
スロットルレバーを調節しながら方向レバーを少しずつ右ななめ前方または右ななめ後方に倒します。



① 本体の電池容量が少なくなるとコントローラーの本体パワーランプ（緑）が点滅します。

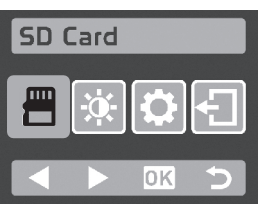
！ 操作についての注意 ※本書の説明・注意事項をかならず守ってください。

- ① 離陸時にスロットルレバーを100%まで一気に倒すと、本体が急上昇して天井に衝突することがあります。大変危険ですので絶対にさけてください。
- ② 本体はかならず平らな場所に置いてください。
- ③ 顔や頭に向けて飛ばさないでください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。ゴーグルなどの着用をおすすめします。
- ④ 本体を天井や壁などにぶつけたり、落とさないでください。破損・変形・故障の原因になり、正常に飛行しないおそれがあります。
- ⑤ 操作中、操作直後はモーターが熱くなります。絶対にさわらないでください。
- ⑥ レバーはつねに少しずつ操作してください。急な操作をすると本体がバランスをくずして落ちます。
- ⑦ 上昇または下降の操作をするときは、レバーを一気に倒さないでください。本体が急上昇、または急降下して大変危険です。
- ⑧ ぶついたり落としたときは、すぐにスロットルレバーを一番下に倒してください。
- ⑨ レバーを一方方向に倒したままにしないでください。本体がバランスをくずして落ちるおそれがあります。
- ⑩ プロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないように注意してください。ケガをするおそれがあります。

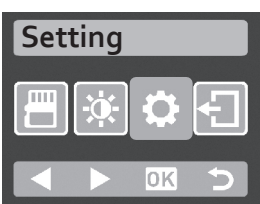


動画と静止画の設定をする

① MENU/BACK ボタンを1度押し、メインメニューを表示させます。



② UP または DOWN ボタンでカーソルを移動し、Setting を選択して決定ボタンを押します。

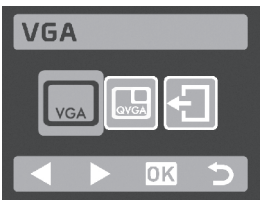


記録サイズの設定

① UP または DOWN ボタンで Resolution を選択し、決定ボタンを押します。



② UP または DOWN ボタンで VGA または QVGA を選択し、決定ボタンを押します。



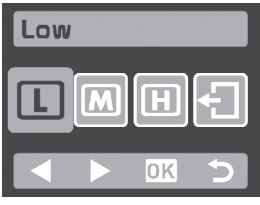
静止画：VGA (30 万画素 640 × 480)
 QVGA (7.6 万画素 320 × 240)
 動画：VGA (30 万画素 640 × 480)
 QVGA (7.6 万画素 320 × 240)

画質の設定

① UP または DOWN ボタンで Quality を選択し、決定ボタンを押します。



② UP または DOWN ボタンで L、M または H を選択し、決定ボタンを押します。



画質：L (Low)
 M (Middle)
 H (High)

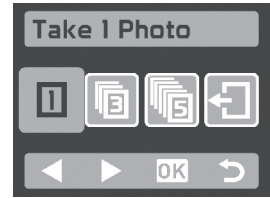
動画と静止画の設定をする

連写の設定

- ① UP または DOWN ボタンで Snapshot を選択し、決定ボタンを押します。



- ② UP または DOWN ボタンで 1 枚、3 枚または 5 枚を選択し、決定ボタンを押します。



静止画記録可能枚数と動画記録可能時間の目安

※マイクロ SD カード 2GB 使用時の目安です。

		H (高画質)	M (中画質)	L (低画質)
静止画	VGA	やく 約3万枚	やく 約4万枚	やく 約7万枚
	QVGA	やく 約9万枚	やく 約13万枚	やく 約20万枚

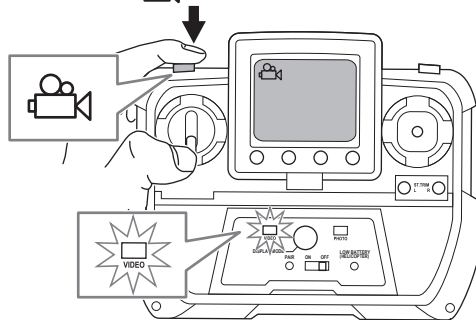
		H (高画質)	M (中画質)	L (低画質)
動画	VGA	やく 約8時間	やく 約11時間	やく 約21時間
	QVGA	やく 約16時間	やく 約33時間	やく 約50時間

撮影する

- ① 動画、静止画を撮影するときは、必ず本体をホバリングさせ、機体バランスを安定させてください。

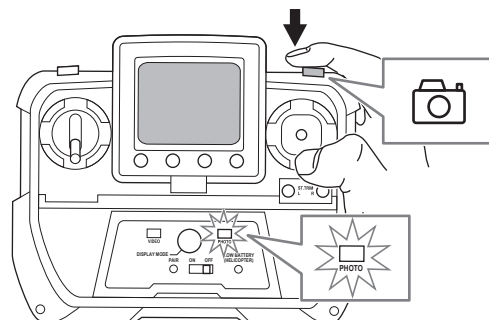
動画

- ① コントローラーの動画撮影ボタンを一度押すと録画を開始します。コントローラーの VIDEO ランプが点灯し、モニター左上に が表示されます。

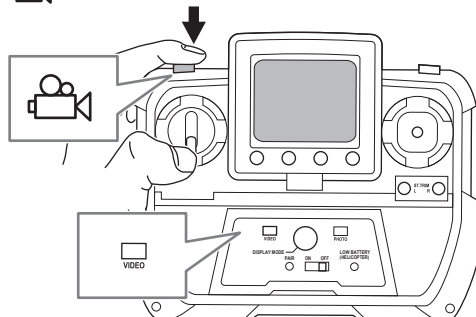


静止画

- ① コントローラーの静止画撮影ボタンを押すと撮影します。コントローラーの PHOTO ランプが点灯します。



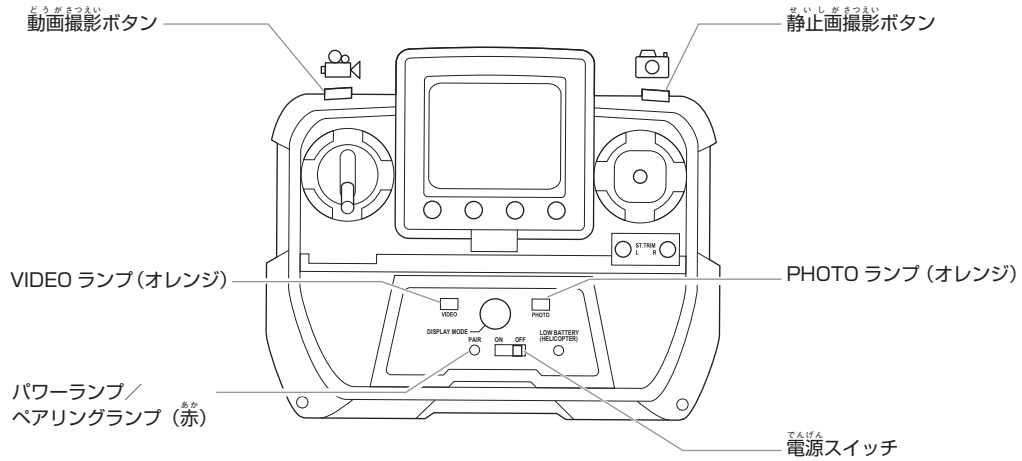
- ② もう一度動画撮影ボタンを押すと録画を停止します。コントローラーの VIDEO ランプが消灯し、モニター左上の が消えます。



本体に強い衝撃を受けたとき

本体が墜落するなど外部から強い衝撃を受けると、コントローラーの VIDEO ランプまたは PHOTO ランプが点灯していても、動画および静止画を撮影できないことがあります。また、動画撮影中に衝撃を受けると、コントローラーの VIDEO ランプが点灯していても動画撮影が停止していることがあります。

このようなときは、本体とコントローラーの電源スイッチを OFF にしたあと ON にして、再度ペアリングしてください。

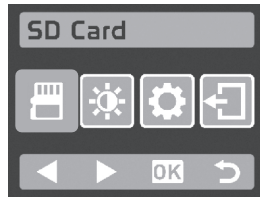


強い衝撃を受けていないのに撮影できないときは、「故障かなと思う前に」(15 ページ参照)をよくご確認ください。

撮影した動画と静止画を確認する

コントローラーのモニターで確認する

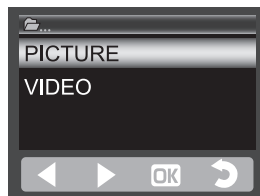
- ① MENU/BACK ボタンを1度押し、メインメニューを表示させ、SD Card を選択して決定ボタンを押します。



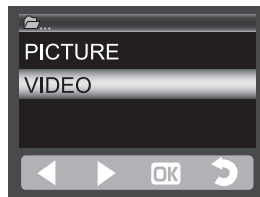
- ② Play を選択して決定ボタンを押します。



- ③ 静止画を確認するときは、UP または DOWN ボタンでカーソルを移動し、PICTURE を選択して決定ボタンを押します。



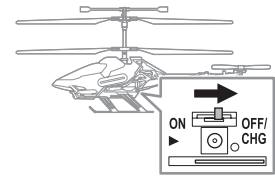
動画を確認するときは、UP または DOWN ボタンでカーソルを移動し、VIDEO を選択して決定ボタンを押します。



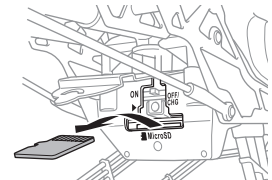
- ④ 静止画は P_000 フォルダに、動画は V_000 フォルダに保存されています。確認するファイルを選択して決定ボタンを押します。

パソコンで確認する

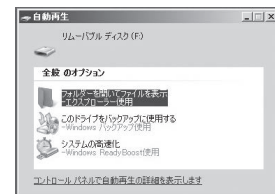
- ① 本体の電源スイッチを OFF にします。



- ② マイクロ SD カードカバーを開けて本体からマイクロ SD カードを抜きます。



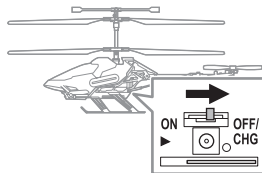
- ③ カードリーダーなどを使ってパソコンに接続すると、自動再生ウィンドウが起動します。DCIM フォルダに保存されているファイルを確認します。



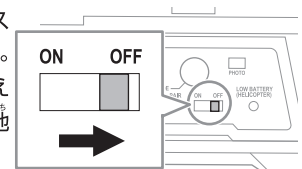
※パソコンでの動画の再生には SMPlayer が必要です。
<http://sourceforge.jp/projects/smplayer/> からダウンロードしてください。

遊んだあとは

- ① 本体の電源スイッチを OFF にします。パワーランプ (赤) が消えていることを確認してください。



- ② コントローラーの電源スイッチを OFF にします。パワーランプ (赤) が消えていることを確認して電池をはずします。



- ③ 使用後はこわれているところがないかならず確認してください。本体プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっているときは取りのぞいてください。

保管に関する注意

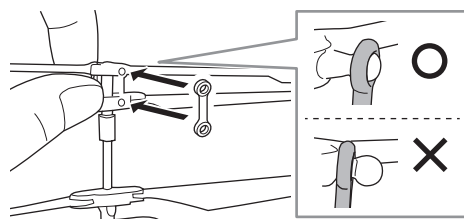
- ⊖ 火の近く、直射日光のあたる場所、高温多湿になる場所、車の中では保管しないでください。変形、ショート、過熱、発火、火災の原因になります。
- ⊖ 長期保管の際は、使用後に充電しないでください。
- ⚠ かならず本体とコントローラーの電源スイッチを OFF にしてください。
- ⚠ 破損・変形を防ぐため、コントローラーの電池をはずしてパッケージに入れてください。
- ⚠ 本体に他のものが触れないように、平らな面に水平に置いてください。他のものが触れたり斜めに置くくと、破損・変形するおそれがあります。
- ⚠ 充電式電池を使用せずに長期間保管すると、充電できなくなることがあります。約半年に一度充電して使用してください。

故障かなと思う前に

リンクアームがはずれたら

リンクアームがはずれたら、シャフト部を持ってイラストのように取り付けます。

※このとき、リンクアームを押し込みすぎないように取り付けてください。



状態	原因	直し方	参照ページ
本体が動かない。 本体が勝手に動く。 操作ができない。	コントローラーの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れ直してください。	5ページ
	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	5ページ
	本体の電池が消耗している。	本体の電池を充電してください。	6ページ
	プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている。	つまようじなどのとがったもので異物を取りのぞいてください。	—
	気温が低い。	気温が5℃以上のところで操作してください。	2ページ
	電波が届いていない。	操作可能範囲内で操作してください。	2ページ
コントローラーからの充電中、本体の充電ランプ(緑)が点灯しない。	ペアリングしていない。	ペアリングして、コントローラーと本体のチャンネルを合わせてください。	7ページ
	充電プラグの接続状態が悪い。	再度、充電プラグを充電ソケットにしっかりと取り付けてください。	6ページ
	本体の電源スイッチがONになっている。	本体の電源スイッチをOFFにしてください。	6ページ
パソコンからの充電中、本体の充電ランプ(緑)が点灯しない。	本体の電源スイッチがONになっている。	本体の電源スイッチをOFFにしてください。	6ページ
	USBコネクタまたは充電プラグの接続状態が悪い。	再度、USBコネクタまたは充電プラグを充電ソケットにしっかりと取り付けてください。	6ページ
	パソコンの電源がOFFになっている。	パソコンの電源をONにしてください。	6ページ
本体が操作に関係なく回転する。 左右のどちらかが回転しにくい。	本体のバランスがとれていない。	コントローラーのトリム調整ダイヤルでバランスを調整してください。	9ページ
	プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている。	つまようじなどのとがったもので異物を取りのぞいてください。	—
	風が強い。	できるだけ風のない状態で操作してください。	—
90分を過ぎても充電完了しない。	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	5ページ
コントローラーのパワーランプ(赤)が早く点滅している。	コントローラーの電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	5ページ

アフターサービスについて

ご購入いただいた製品に初期の不具合がありましたら、【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター】にご相談ください。
※修理・別売りパーツをサービスセンターにお申し込みいただけてからお客様に発送するまで、通常 10～14 日ほどかかります。年末年始・ゴールデンウィークなど、時期によっては混み合いさらに日数がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

修理について

修理を依頼されるときは、もう一度取扱説明書の「故障かなと思う前に」をよくご確認ください。それでも異常があるときは、【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター】にご相談ください。修理により製品の機能が維持できるときには、お客様のご要望により有料にて修理を承ります。

- 修理品発送の前に、本体とコントローラーの電池が消耗していないかかならずお調べください。
- 修理品の発送時には、コントローラーの電池をかならずはずしてください。

※アフターサービスは国内のみの対応とさせていただきます。

※ Customer service of this product can be performed only in Japan.

株式会社シー・シー・ピー サービスセンター

〒135-0064

東京都江東区青海 3-2-17

ワールド流通センター A 棟 ユニエックス倉庫内

TEL : 03-3527-8866

電話受付時間 : 9:30～12:00 / 13:00～17:00

月～金曜日（祝祭日は除く）

※電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにご注意ください。



充電式電池リサイクルのお願い

この製品にはリサイクル可能な充電式リチウムイオンポリマー電池を使用しています。使用済みの充電式電池を貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。（リサイクルすることは、ゴミを減らし環境を守ることにつながります。）製品の廃棄の際には、分解せずに本体ごと弊社の【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター 電池リサイクル係】に送料着払いにてお送りください。

株式会社シー・シー・ピー サービスセンター「電池リサイクル係」

〒135-0064 東京都江東区青海 3-2-17 ワールド流通センター A 棟 ユニエックス倉庫内 TEL : 03-3527-8866

電話受付時間 : 月～金曜日（祝祭日は除く）9:30～12:00 / 13:00～17:00

※電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにご注意ください。

本機を使用して記録、保存されたデータの消失、破壊、紛失、盗難等による損害については、当社はいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。



株式会社シー・シー・ピー 〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-4 <http://www.ccp-jp.com>

INS-84602-CCP
2012.11